

【榎本館長からのメッセージ】

今年もやってきました！ゴールデンウィーク！皆様、ご予約は立ちましたか？今年のGW、長い方では9連休、そこまで長くない方も5連休と、少し遠出したくなる長さのお休みですね。でもちょっと待った～！今年から社会人になった方や、転職で新天地に移った方、新入学を迎えた方とその御家族といった、新たな生活環境に移られた方々は、やっと一息つける時期ではないですか？

それなのにGWで疲れを増してしまっは・・・そこで夢の島熱帯植物館！身近で都会の喧騒を離れ、緑を見て、緑を感じて、体を休めてみてはいかがですか。もちろん熱帯ですから異国感を味わえるかも。ぜひ、この機会に初めて来られる方も、毎年この時期を楽しみにして下さっている方も、多くの花と緑に心と体を癒されてみて下さい。お待ちしております。

館長



季節イベントの紹介（イベント・展示担当：関）

5月のイベントは盛りだくさんです。企画展「熱帯の穀物お米展」をはじめとしてGWには連日楽しいイベントを予定しています。ご家族みなさまでお楽しみください。1日は月曜日ですが開館して皆様をお待ちするとともに4日みどりの日はより多くの方に自然、植物に触れあっていただきたいとの願いから入館料を無料とさせていただきます。また14日は今年の母の日です、お母さまへの感謝の気持ちを込めて作るフラワーアレンジ講習会やハーブの学校に参加されてはいかがでしょう？毎年人気の自然薯オーナーも募集中です！！

【5月のイベント】 企画展「熱帯の穀物 お米展」(4/17～5/28)

- 「ベリーダンスステージ」(5/3) 「フラワーアレンジメントを作ろう」「変形菌の観察とストラップづくり」(5/3 4) 「サンバパレード」(5/4)
- 「昔のおもちゃで遊ぼう！」(5/4 5) 「Voicefull スペシャルステージ」「粘土でカブトを作ろう」「ザ・忍者」(5/5)
- 「フラダンスステージ」(5/6) 「ウィークエンドコンサート」(5/6 20) 「作って飛ばそう竹とんぼ」(5/6 7) 「コケ玉作り」(5/7)
- 「母の日にカーネーションでネコを作ろう！」(5/13 14) 「ハーブの学校」(5/14) 「森の学校」(5/20)

★詳しくはイベントチラシまたは夢の島熱帯植物館にお問い合わせください。

大温室で見られる植物の紹介（植物館植栽担当：横平）

アイスクリームや香料などに使われているバニラ、その正体はラン科の植物です。

原産地はメキシコからパナマと西インド諸島で、現地の先住民は古くからスパイスとしてチョコレートドリンクの香りつけやタバコの香料に用いていました。16世紀にアステカ帝国を征服したスペイン人がヨーロッパへ持ち帰り、以後世界各地で使われるようになったといわれています。現代では、マダガスカルやインドネシア、中国など熱帯各地で栽培されています。

ツル性の多年草で、約10センチおきにある節から根を出し、他の木に絡みつきます。長さ10メートル以上にも伸び、そのくらい大きくならなければ開花はしません。花は淡緑色で目立ちませんが、同じラン科のデンドロビウムに似た形をしています。早朝に咲き、夜にはしぼんでしまう一日花で、残念ながら香りはありません。

原産地では虫が花粉を運ぶのですが、栽培地では人工授粉を行って実らせます。できた果実は長さ20～30センチの細長い円筒形をしています。インゲンマメの莢(さや)に似た形をしていることから、果実をバニラビーンズと呼びます。通常香りが無いバニラビーンズから甘い香りを得るには、「キュアリング」と呼ばれる独特な発酵熟成工程を経なければなりません。その工程を終えた果実は、しなやかなチョコレート色になり、特有の香気で強く甘い香りを放つようになります。



▲ バニラ・花 (ラン科)



▶ 実

今月の花と実



▲ イペー



▲ ニオイバンマツリ



▲ メディニラマグニフィカ

♪ この時期の人気者 ♪

日差しが強くなり、木陰で休むのも心地よいこの時期。大温室の外でも様々な色の花が楽しめます。沖縄の街路樹でも活躍する「イペー」は、葉より先に黄色の花が目をつけます。香りの強い「ニオイバンマツリ」は、花色が白から紫に変化します。甘い果樹の「ポポー」はその美味しさから別名「森のカスタードクリーム」。花は黒百合に似た色合い。小枝で控えめに下を向いて咲きます。

【サニエス茶】
コヒーニエス茶
一杯無料
5/1～5/31

予告：次回は5/25の発行予定です。